

成果指標				
成果指標	防犯灯新設及びLED取替を含めた修繕灯数			
指標設定の考え方	防犯灯設置による犯罪発生抑止が期待されるため、設置数で受益の度合いを測定する。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目標	101	110	120	0
実績	101	109	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>平成26年度より地域からの防犯灯修繕(特にLEDへの取り替え)要望が激増しており、昨年度に引き続き補正予算を計上し対応をしているものの、予算に限りもあり、全ての要望に応えることはできていないのが実情である。</p> <p>27年度はあらかじめ区長に対して次年度の防犯灯設置・修繕要望調査を行ったが、に要望数が非常に多く、また、厳しい財政状況でもあるので、特にLEDへの取り替えに関しては、防犯面等地域の実状を検証し、計画的かつ実効的に予算執行していかなければならない。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	5	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>近年、防犯灯等の設置申請件数が数年前と比較し約3倍に増加していることから、次年度要望調査を広報区長に依頼し地域の要望の把握に努めている。財政状況も考慮しつつ計画的な整備に取り組んでいく必要がある。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題